

工 事 成 績 評 定 表 (完 成 検 査)

工 事 名		現在契約金額		円		
請 負 業 者		工 期		~	完成日	
考 査 項 目	細 別	監 督 員	総 括 監 督 員 ※10	検 査 員 (中 間)	検 査 員 (中 間)	検 査 員 (完 成)
		氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
1. 施工体制	I. 施工体制一般	+0.55 (+1.0 ~ -10)				
	II. 配置技術者	+2.40 (+3.0 ~ -10)				
2. 施工状況	I. 施工管理	+3.33 (+4.0 ~ -10)		(+5.0 ~ -15)	(+5.0 ~ -15)	+4.58 (+5.0 ~ -15)
	II. 工程管理	+2.00 (+4.0 ~ -10)	+1.33 (+2.0 ~ -15)			
	III. 安全対策	+2.73 (+5.0 ~ -10)	+1.00 (+3.0 ~ -15)			
	IV. 対外関係	+1.67 (+2.0 ~ -5)				
3. 出来形 及び 出来ばえ	I. 出来形	+2.00 (+4.0 ~ -5)		(+10.0 ~ -20)	(+10.0 ~ -20)	+6.00 (+10.0 ~ -20)
	II. 品質	+2.50 (+5.0 ~ -5)		(+15.0 ~ -25)	(+15.0 ~ -25)	+9.23 (+15.0 ~ -25)
	III. 出来ばえ			(+5.0 ~ 0)	(+5.0 ~ 0)	+5.00 (+5.0 ~ 0)
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応 ※2		+1.33 (+20.0 ~ 0)			
5. 創意工夫	I. 創意工夫 ※3	+1.00 (+7.0 ~ 0)				
6. 社会性等	I. 地域への貢献等		+3.33 (+10.0 ~ 0)			
加減点合計(1+2+3+4+5+6)		18.18 点	6.99 点	点	点	24.81 点
評定点(65点±加減点合計) ※1		① 83.18 点	② 71.99 点	③ 点	③ 点	④ 89.81 点
評定点計		83.6 点	○中間検査があった場合 : (① 点×0.4+② 点×0.2+③ 点×0.2+④ 点×0.2) = 点 (少数2位を四捨五入) ※但し、③ (一部完成、中間)が2回以上の場合は平均値 ○中間検査がなかった場合 : (① 点×0.4+② 点×0.2+④ 点×0.4) = 点 (少数2位を四捨五入)			
7. 法令遵守等 ※7			0 点	(うち総合評価による減点 0点)		
評定点合計(総合評点合計) ※8		83.6 点	○評定点計()点-法令遵守等()点 = 点			
所 見 ※5		【監督員】	【総括監督員】	【検査員】		

※1 65点+1.~3.の評定(加減点合計) + 4.~6.の評定(加減点合計) = 評定点

各評定点(①~④)は小数第2位まで記入する。

※2 工事特性は、当該工事特有の難度の高い条件(構造物の特殊性、特殊な技術、都市部等の作業環境・社会条件、厳しい自然・地盤条件、長期工事における安全確保等)に対して適切に対応したことを評価する項目である。

評価に際しては、監督員からの報告を受けて総括監督員が評価するものとする。

※3 創意工夫は、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき評価内容があった場合に評価する項目である。

※4 4. 5. 6. は加減点評価のみとする。また、法令遵守は、減点評価のみとする。

※5 所見は必ず記載する。

※6 各検査項目ごとの採点は、検査項目別運用表によるものとし、完成検査員の評価に先立ち、監督員、総括監督員が行う。

※7 法令遵守等の評価は、総括監督員が行う。

※8 評定点合計は四捨五入により少数1位止めとする。

※9 総括監督員が指定されていない工事では、総括監督員を監督員に読みかえて監督員が評定を行う

※10 一部完成の場合は、監督員、総括監督員及び検査員が各々評定を行い、完成の際に完成検査時の評定点と金額により加重平均を行い記入する。